

## 会 議 録 (要旨)

会 議 名	行政評価委員会第 10 回行政改革推進分科会
開 催 日 時	平成 27 年 5 月 11 日 (月) 午後 2 時から午後 3 時 25 分まで
開 催 場 所	町民会館第 1 会議室
出席者及び 欠 席 者	出席者：中村分科会長、木村副分科会長、有馬委員、池田委員、池谷委員、小山委員 事務局：村山企画部企画課長、杉本企画係長、企画係渡辺
議 題	1 分科会長及び副分科会長の選出 2 第 4 次行政改革大綱実施細目Ⅱの平成 26 年度進捗状況について 3 その他
傍 聴 者	なし
審 議 経 過 (主な意見等を原則として 発言順に記載。同一内容 は一つにまとめた。)	<p>1 開会 分科会長が選出されるまでの間、企画課長が進行することとし、会議に際し、定足数に達していること及び会議の公開について確認した。</p> <p>2 議題 (1) 分科会長及び副分科会長の選出について 協議の結果、分科会長に中村委員、副分科会長に木村委員が選出された。</p> <p>(2) 第 4 次行政改革大綱実施細目Ⅱの平成 26 年度進捗状況について 杉本企画係長より、資料 1 から 3 までを使用し、委員からの事前質問を含め説明をした。</p> <p>○各委員からの意見及び質問並びに事務局の回答 (小山委員) 資料 3 項目番号 9-1 の「公共施設」について、エコパーク管理業務委託について他者との比較とあるが、1 社のみ見積もりをとったのか。 (事務局) 比較するために 1 社のみ見積もりをとった。 (小山委員) 管理する上で、同じ業者が引き続き管理することで、管理不行きが懸念される。引き続き公平な契約をしてほしい。 (池田委員) 資格取得支援について、事前質問をしたが、町の行政運営のなかで国が行っている事業がある。その事業について広報などでお知らせする記事があるが、その件について町に問い合わせても国へ確認してもらいたいと対応する。住民は町が一番身近で、問い合わせについて管轄外であってもある程度は対応してもらいたい。今後の資格取得支援では、職員が事務事業に活かせる資格を取得し、説明、対応してもらいたい。</p> <p>次に、検診事業等における受益者負担の検討だが、高齢者が増える中で検診の同時受診など積極的に施策を展開してもらいたい。また特定健診が行われているが、B 型肝炎や C 型肝炎は 1 回のみ受診しかできないようだが、</p>

何故か。

(事務局)

検診についての内容は主管課に確認する。

(池谷委員)

全体的な意見だが、評価の結果を見ても曖昧に感じる。評価に対する計画を策定してほしい。

(中村分科会長)

重要度、緊急度などのメリハリをつける計画であるとよい。

(事務局)

この行政改革について、まず各課に行政改革の認識を植え付ける事も必要であり、行政評価委員の意見を各課へ伝え、行政改革に取り組んでいく。

(池谷委員、木村副分科会長)

昨年もあったが、調査表に空白がある。

(事務局)

空白があるのは事実である。空白を無くすよう努力する。

(池谷委員)

資料が多いので、行政改革分科会で意見をもらう事業は、行政改革のメニューなどを絞って事業数を限定し評価するのもひとつである。

(事務局)

行政改革の外部評価でも同様に事業を絞って評価している。行政改革でも同様の対応ができるか考えていきたい。

(3) その他

(事務局)

次回の分科会は年明けとなる予定である。

(中村分科会長)

6月～7月に予定されている、行政評価委員会の日程は決まったか。

(事務局)

まだ決まっていない。できるだけはやく連絡する。

3 閉会

閉会 午後3時25分